



上小だより

学校教育目標 「創造性に富み、人間性豊かで心身ともにたくましい児童の育成」

目指す児童像 ～やさしく かしく たくましく～

令和6年8月9日 文責 諫早市立上諫早小学校長 下柳貴美子

一人一人の優しく穏やかな気持ちで 世界の平和をつくる

上諫早小学校 学年平和宣言

1年	2年	3年	4年	5年	6年
ともだちにやさしく あいさつをしあう なかよくくらす	やさしいこぼい えがおいほい みんなでなかよくあそぼう	ぼくたち わたしたちは 友だちをきずつけず たすけあうクラスを目指します	良い言葉を使ったり 自分がしてもらって うれしいことをしよう	差別や争いがなく みんななかよく 平和に過す	かげ口を言わず 誰にでもやさしく接し 平和であることに感謝します

一瞬にして多くの命が奪われたあの日から79年・・・今日はどんなに時が経とうとも忘れられない、忘れてはならない日です。世界を見渡すと、残念ながら戦争はなくなり、真の平和にはたどり着いていないのが現状です。

戦争は、人々から生命、心身の健康、大切な家族、穏やかな生活など、様々なものを奪う最大の人権侵害です。人権が尊重されることにより平和が守られ、平和であることにより人権が守られます。今日の平和集会に向けて、子どもたちはそのことを学び、自分たちがすべきことを考えて各学年で平和宣言を作りました。

世界には1万発以上の核爆弾があると言われています。核兵器の恐ろしさを知っている長崎県民だからこそ、平和への思いを強くもち、その実現に向けて身近なところから第一歩を踏み出していくことを平和集会で確かめました。

ふと目にとまった二つの俳句。どちらも夏の季語が入った句です。山口誓子の句は夏の始まりを楽しみにしていることを表しています。西東三鬼の句は、夏休みの終りを迎えようとしている時期に算数の宿題が終わらないことを嘆いている句で、とても対照的で心に残ってしまいました。よろしければ、御家庭でこの句をお子様と一緒に読んでください。

夏休みは、子どもにとっても、親にとっても平常時には得難い経験ができる時です。その経験をもとに、それぞれが成長を遂げ、元気に2学期の始業式を迎えてほしいと思います。

もちろん、宿題が終わらずにしのび泣くことがないように残りの日々を大切にしよう御家庭でお声かけをお願いします。

いつもより、自由な時間が増え、2学期が始まる時に窮屈さを感じ、これまでの学校へ通う生活に戻りたくないとならないように、規則正しい生活を心がけることもお声かけをお願いいたします。

匙^{さじ}なめて

童^{わらわ}たのしも

夏氷

山口誓子



算術の

少年しのび

泣けり夏

西東三鬼^{さいとうさんき}



なりたい自分を思い描いて

実り多き2学期にするために、どのような自分になりたいのか明確なイメージをすることが大切です。2学期が始まる前に、なりたい自分になるために、具体的に何をするのかをお子様とお話をする時間をぜひつけてください。子どもの世界はまだせまく、知らないことばかりです。大人と話すことで世界が、視野が広がります。強制、強要するのではなく、子供の可能性が広がる方向へ導くような「対話」をすることで目標を家族で共有し、2学期を迎えてほしいと思います。